

2025年7月27日

日本石鹼洗剤工業会
事務局 ご担当者様

カナリア・ネットワーク全国
共同代表 青山和子
深谷桂子
世話人一同

今般もご返信をいただきまして、御礼を申し上げます。

貴団体としては「香りが移って物品を汚損する」といった事態は認識していないとされていましたが、前回添付のアンケート結果の通り、会員各社に”香りが移る”との声が寄せられていることをご確認いただき、ありがとうございます。

しかしながら、「物質間で香りが移る可能性があることは否定できない」とされつつ、柔軟仕上げ剤で処理した衣類から他の物質に香りが移ったとしても、「香りが移って物品を汚損する」とは認識されないとのお答えがありました。

貴団体と移香被害を感じる消費者側との認識の差が大きいと感じられましたので、当会ホームページで2025年6月23日～7月18日の間でアンケートを行ったところ、911件もの回答が寄せられました。3,4頁の資料をご覧ください。

その上で、貴団体の6月20日のご返信の内容について再度お尋ねいたしたく、お時間を頂戴して恐縮ですが、ご教示願います。

記

1. アンケートでは以下の結果となっています。

- ◆約95.4%の人が移香した物品で体調不良を感じている
- ◆移香を感じるものは衣類ばかりでなく多岐に渡っている
- ◆移香した衣類の洗濯負荷について886人が回答。その約98%の人が通常の2倍以上の労力を強いられ、61.3%の人が4倍以上と回答
- ◆体調不良を起こさない4.6%の人を含めても、99.7%の人が、移香で物品が汚損されると感じている

このアンケート結果をご覧の上で、貴団体は「香りが移って物品を汚損する」ことについてどのように認識をされるのか、改めてお聞かせください。

香料洗剤、柔軟剤の揮発成分の吸入による被害は深刻です。また、とくに、化学物質過敏症の発症者を増加させていること、幼児、学童の発症者も見られはじめていることは大きな社会的損失です。

自動車、不動産、宿泊業からも、香料洗剤、柔軟剤、消臭剤に使用されている香料マイクロカプセルによる汚損、故障、棄損といった声も SNS で散見しています。以上、情報を共有させていただきます。

アンケート結果及び上記につきまして、貴団体会員各社に情報共有をお願いしたく、実行の有無、スケジュールなどを、**2025年8月22日（金）**までに、下記の当団体事務局までメールでご回答いただきたくお願い申し上げます。

なお、いただいた回答はカナリア・ネットワーク全国ホームページ等で公表させていただきます。よろしくお願いいたします。

カナリア・ネットワーク全国事務局
連絡先：info@canary-network.org
<https://canary-network.org/>

移香被害の実態に関するアンケート

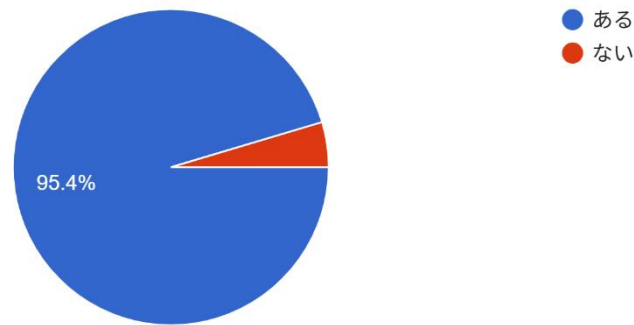
カナリア・ネットワーク全国
実施期間 2025/6/23～2025/7/18

移香（衣服、紙類、食品など）による被害と洗濯負荷についてのアンケートです。

有効回答数は911件でした。

①移香（衣服、紙類、食品など）した物で、具合が悪くなったことはありますか？

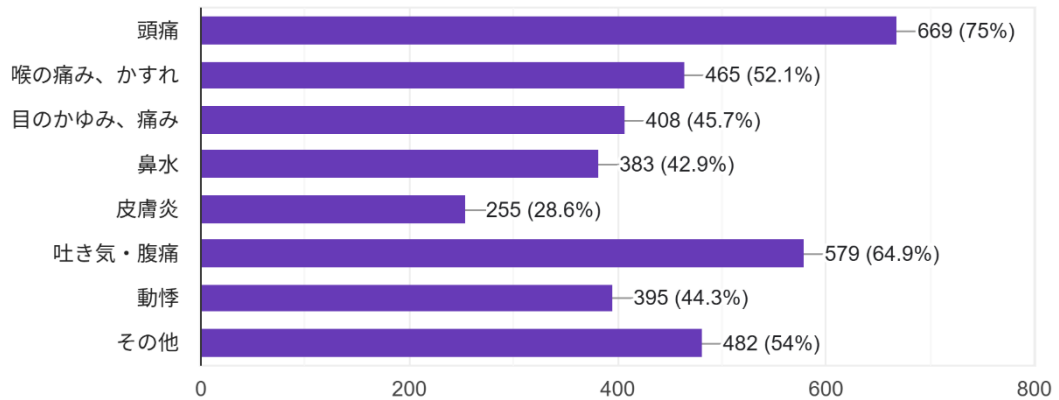
911件の回答



②①であると回答された方に質問です。どのような症状がありましたか？

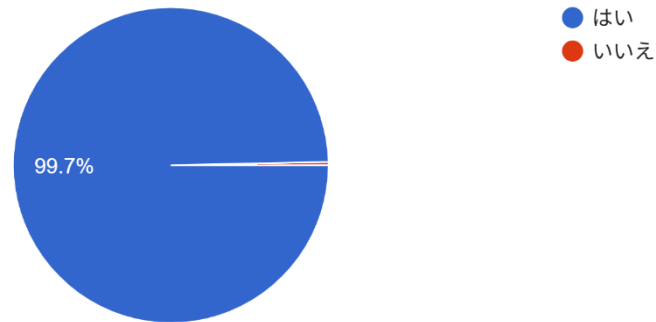
該当するものに☑をつけてください。

892件の回答



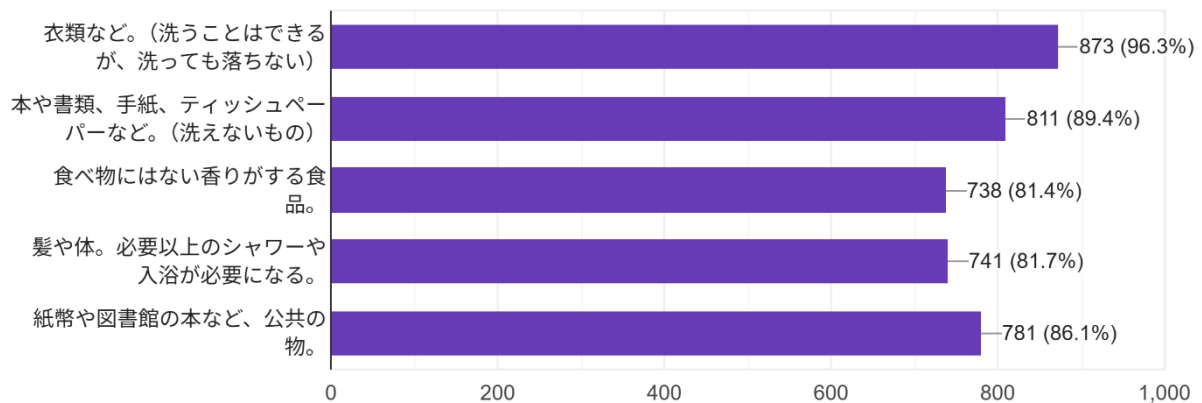
③移香により、個人の所有物や公共の物が汚損されている（汚されている）と思いますか？

911件の回答



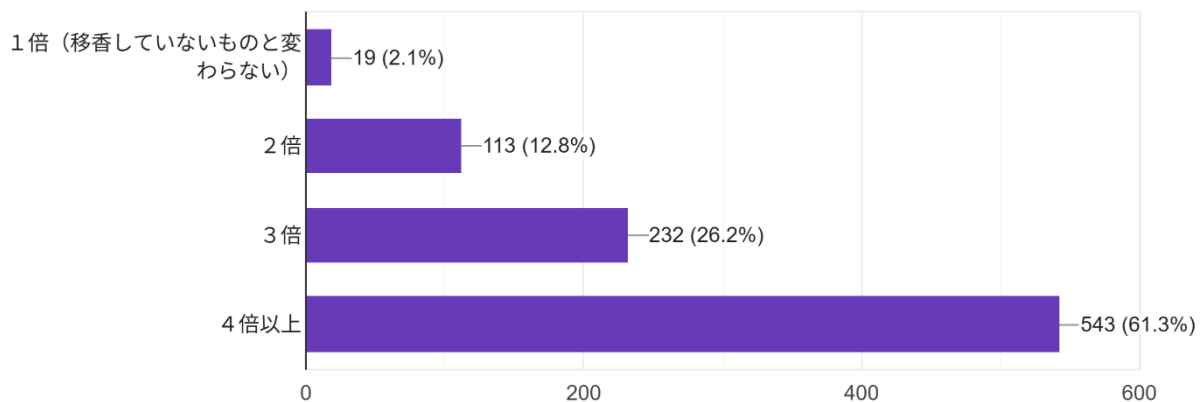
④③ではい、と回答された方に質問です。汚損され...と感じたことのあるものに☑をつけてください。

907件の回答



⑤衣類に移香した経験のある方に質問です。移香のない衣類の洗濯を1として、移香した衣類の洗濯にはおよそ何倍の負担（労力・...ありますか？ご自身の平均でお答えください。

886件の回答



※質問部分補足：何倍の負担（労力・時間・水道光熱費）がありますか？という質問です。